

経営組織のデザイン	履修年次	2	
	単位	2	
相原 和之	配当期	前・後	
	授業方法	講義 / 対面	
授業の内容			
<p>[授業の概要]</p> <p>組織の成立要件として、一般的に①共通の目的・②協働意欲・③コミュニケーションという構成要素があげられる。そして、これら組織の3要素を踏まえ、経営資源としての「ヒト」、「モノ」、「カネ」、「情報」などを適切に組み合わせ組織運営が図られる。その際に、組織内の経営資源の調達・活用のほか、対外的にはステークホルダー(利害関係集団)との協働・協調のもとに、それらの諸資源の調達・活用も求められる。さらに、組織成立要件のもとに、組織の諸資源をいかに調達・活用し、組織を有機的に機能させていくかという問題を、「組織デザイン(設計)」の本質として捉え、主に企業組織の実際事例を取り上げながら、その基本的な組織形態およびその特徴を考察・解説を加えていく。また、その際の組織デザインのあり方として、内部環境および外部環境の認知をいかに組織変化対応の状況として読み取っていくかが課題にあげられ、そのような視点から組織形態のあり方とその方向性を理論的に探求する。</p> <p>以上の観点から組織の基本概念の理解を深めていく。</p>			
この科目の到達目標			
<ul style="list-style-type: none"> ・経営組織の基礎概念、組織デザインの考え方、経営戦略と経営組織の関連についての理論・知識の理解を深めることができる。 ・現実の企業経営についての事例研究を通じて、具体的・実践的な組織デザインの理論・思想や手法を理解することができる。 ・経営組織の多様性を認識し、将来の社会人(組織人)としての行動センスを磨くことができる。 			
成績評価の方法			
定期試験、課題提出、授業出席により総合的に評価する。現実の企業組織における基礎概念や組織構造に関する理解度を測定する。			
週	授業項目	週	授業項目
1	組織の基本概念と経営戦略について	8	事例研究①—グローバル企業の経営戦略と組織対応—
2	経営組織におけるステークホルダー(利害関係集団)と組織間関係論	9	組織における人間関係の形成とその特徴—人間関係論における組織観—
3	集権的組織—職能別組織とライン&スタッフ組織—	10	組織文化の形成と変革—組織のソフト的な側面からの視点—
4	分権的組織—事業部製組織—	11	知識創造からの組織と制度の形成—暗黙知と形式知との関係—
5	流動的組織—プロジェクト・チームとプロダクト・マネジャー制—	12	組織における場&実践コミュニティ形成と組織改革—場のマネジメント理論からの視点—
6	グローバル戦略的組織—マトリックス組織—	13	事例研究②—企業の組織文化変革と組織内相互作用—
7	戦略的提携組織—合併・買収・戦略的提携—	14	経営組織のデザインの今後の方向性—本講義の総括—